

# 生涯学習事業実践事例集

～自治振興センターで行う生涯学習事業～

(平成27年度事業)



平成29年1月  
庄原市教育委員会  
(生涯学習課)

# はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興センターにおいて実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

## 目次

### 各施設実践事例書

#### 庄原地域

|            |                      |   |
|------------|----------------------|---|
| 庄原自治振興センター | 【子ども体験教室】            | 1 |
| 高自治振興センター  | 【花を贈る活動】             | 2 |
| 本村自治振興センター | 【折り紙教室】              | 3 |
| 峰田自治振興センター | 【放課後子供教室】            | 4 |
| 敷信自治振興センター | 【ニュースポーツ スポーツ吹矢普及事業】 | 5 |
| 東自治振興センター  | 【東地区ふれあい祭り】          | 6 |
| 山内自治振興センター | 【土曜日子ども教室】           | 7 |
| 北自治振興センター  | 【防災講演会】              | 8 |

#### 西城地域

|            |            |    |
|------------|------------|----|
| 西城自治振興センター | 【さとやま木工教室】 | 9  |
| 八銚自治振興センター | 【やほこ学校】    | 10 |

#### 東城地域

|             |                      |    |
|-------------|----------------------|----|
| 東城自治振興センター  | 【しごんぼ隊】              | 11 |
| 小奴可自治振興センター | 【小奴可の里元気作り教室 郷土料理教室】 | 12 |
| 八幡自治振興センター  | 【とんど祭&新年会】           | 13 |
| 田森自治振興センター  | 【しめ縄作り教室】            | 14 |
| 帝釈自治振興センター  | 【帝釈峡ウォーク】            | 15 |
| 久代自治振興センター  | 【久代でげんきシリーズ】         | 16 |
| 新坂自治振興センター  | 【新坂の歴史と文化発刊事業】       | 17 |

#### 口和地域

|            |                  |    |
|------------|------------------|----|
| 口和自治振興センター | 【「くちわらぼ」地域活動研修会】 | 18 |
|------------|------------------|----|

#### 高野地域

|            |                  |    |
|------------|------------------|----|
| 上高自治振興センター | 【七夕まつり応援隊】       | 19 |
| 下高自治振興センター | 【プロの教わる！お菓子作り教室】 | 20 |

#### 比和地域

|            |           |    |
|------------|-----------|----|
| 比和自治振興センター | 【歌ってあそぼう】 | 21 |
|------------|-----------|----|

#### 総領地域

|            |        |    |
|------------|--------|----|
| 総領自治振興センター | 【子供事業】 | 22 |
|------------|--------|----|

|          |  |    |
|----------|--|----|
| 各施設連絡先一覧 |  | 23 |
|----------|--|----|

| 事業名  |  | 事業テーマ                                   |  |
|--|--|---|--|
| 子ども体験教室  |  | 家庭教育支援・世代間交流・技能習得                       |  |
| <b>事業費</b>   |  |   |  |
| 39,521 円（事業費の内訳：報償費 27,000 円・需用費 10,381 円・通信費 2,140 円）内参加者負担 12,700 円  |  |   |  |
| <b>事業の概要</b>   |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年 7 月、8 月の夏休み期間中に教室を開催。</li> <li>表千家茶道教室・生け花の会・庄原書道教室・手芸同好会・子どもマナー教室に参加体験。</li> </ul>   |  |   |  |
| <b>事業の目的</b>   |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>体験教室を通して、子ども同士、世代間の交流を図る。</li> <li>伝統文化やマナーの大切さを学ぶ。想像力を高め、物づくりの楽しさを学ぶ。</li> </ul>             |  |   |  |
| <b>対象者</b>   |  | <b>参加人数</b>                             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>庄原自治振興区内小学校児童</li> </ul>  |  | 延べ人数 100 人                              |  |
| <b>開催期間</b>  |  | <b>実施回数</b>                             |  |
| 7 月 23 日（木）～8 月 17 日（月）  |  | 茶道 1 回・マナー 1 回・生け花 1 回・手芸 2 回<br>書道 4 回 |  |
| <b>事業の内容</b>   |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>自治振興区生涯学習部専門部会の教室の講師、教室の皆さんにご指導をお願いする。</li> </ul>   |  |   |  |
| <b>特徴的な内容</b>  |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み期間を利用して教室に参加体験する。</li> </ul>   |  |   |  |
| <b>成果・課題等</b>  |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>普段経験することの少ない伝統文化に触れるとともに幅広い年齢層との世代間交流ができた。</li> <li>書道作品は、自治振興区の活動報告・作品展で展示し好評だった。</li> </ul> |  |   |  |
| <b>写真</b>  |  |   |  |
|    |  |   |  |



| 事業名    | 事業テーマ     |
|--------|-----------|
| 花を贈る活動 | 小学生と地域の交流 |

**事業費**

145,174 円（事業費の内訳：報償費 27,960 円・需用費等 106,214 円 車借上料 11,000

**事業の概要**

・高小学校 1・2 年生と振興区役員・社会福祉協議会員が、プランターに春季はベゴニア、秋季は葉ボタンを共同で植栽して高齢者の方へ贈る活動を行った。

**事業の目的**

・植栽活動による小学生と協力者の方の交流を行うことにより、世代間交流の促進を図るとともに、対象の高齢者世帯の方との心の交流をはかっている。

**対象者**

小学生、菊友会、振興区役員、社会福祉協議会役員

**参加人数**

81 人

**開催期間**

6 月 30 日（火曜日）・12 月 2 日（水曜日）

**実施回数**

2 回

**事業の内容**

・高小学校 1・2 年生と高菊友会、高自治振興区、高社会福祉協議会、高地区一人暮らし相談員により、一人暮らし世帯の方を主な対象として、年 2 回花を贈る活動を実施している。

植え付け時には、活動協力者が小学生にプランターへの移植方法を指導するなど世代間交流を図るとともに、贈られた方も地域の小学生によって植え付けされた花を喜んで受け取られるなど、地域での世代間の交流に繋がっている。




**特徴的な内容**

・小学生が参加して地域の福祉関係団体や生涯学習関係団体等とともに地域の高齢者の方へ花を贈る活動を行っていることから、地域における各世代層の交流や一人暮らしの方の社会参加意識の醸成に繋がった活動となっている。

**成果・課題等**

・小学生が参加するこの事業は、小学生の地域への意識の醸成が図られるとともに、地域の高齢者の方の社会参加意識も向上することから、自治振興区を活動主体として、今後もこの事業は継続的に実施する計画としている。活動参加者も小学生との交流が行われることから、この事業への期待も大きく継続を望まれている。

**写真**

| 事業名   |  | 事業テーマ   |  |
|---|--|---|--|
| 折り紙教室   |  | 想像力・老化予防  |  |
| <b>事業費</b>  |  |   |  |
| 8,120 円（事業費の内訳：報償費 5,000 円・需用費 3,120 円）   |  |   |  |
| <b>事業の概要</b>  |  |   |  |
| ・赤木式折り紙   |  |   |  |
| <b>事業の目的</b>  |  |   |  |
| ・折り紙を通して、参加者が交流を深め、活力や充実感を得てほしい   |  |   |  |
| <b>対象者</b>  |  | <b>参加人数</b>   |  |
| 庄原市民  |  | 10 人  |  |
| <b>開催期間</b>   |  | <b>実施回数</b>   |  |
| 5 月 19 日（火曜日）   |  | 1 回   |  |
| <b>事業の内容</b>  |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・折り紙が上達する大切な心構えなどの講話</li> <li>・作品のパーツを折り紙で作り貼り合わせて、一つの作品を作る</li> <li>・娘道成寺の一場面を折り紙で表現した</li> </ul>               |  |   |  |
| <b>特徴的な内容</b>   |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・『こぶしの森体験の館』の赤木先生を招いて、赤木式創作の折り紙教室を開催</li> </ul>  |  |   |  |
| <b>成果・課題等</b>   |  |   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・出来上がった作品に大満足・・わかりやすく指導していただいた</li> <li>・一度や二度作ったからと言って、急に折り紙が上手になるものではない</li> <li>・折り紙に興味を持ってもらえればよい</li> </ul> |  |   |  |
| <b>写真</b>   |  |   |  |
|    |  |  |  |
|    |  |   |  |

| 事業名     |  | 事業テーマ   |
|---------|--|---------|
| 放課後子供教室 |  | 世代間交流事業 |

**事業費**

2,320円（事業費の内訳：報償費 2,000円・需用費 320円）

**事業の概要**

夏休み放課後子供教室の中で絵画教室の会員さんが子供達に絵手紙を指導

**事業の目的**

世代間交流事業で地元の人と子供達の親睦や交流を図る。

**対象者**

夏休み放課後子供教室の峰田小学校児童

**参加人数**

20人

**開催期間**

平成27年8月20日（木）

**実施回数**

1回

**事業の内容**

夏休み放課後子供教室の子供達が絵画教室の会員さんより絵手紙を習う。

**特徴的な内容**

地元の人たちと放課後子ども教室の子供達との親睦と交流を深める。

**成果・課題等**




子供達は絵手紙作りに喜んで参加した。これからも世代間交流に取り組んでいく。第11回庄原絵手紙大賞に放課後子供教室の子供達全員が応募し、子供の部で小学校3年生児童が奨励賞を受賞。ふるさと祭りで全員の絵手紙を展示し、地域の皆さんに見てもらった。

**写真**





| 事業名   |  | 事業テーマ                  |
|---|--|------------------------|
| ニュースポーツ スポーツ吹矢普及事業  |  | 生涯スポーツを通じて地区民の健康維持をはかる |
| <b>事業費</b>  |  |                        |
| 150,000 円（事業費の内訳：報償費 円・需用費 150,000 円）   |  |                        |
| <b>事業の概要</b>  |  |                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・振興区内で自治会対抗のスポーツ吹矢大会の開催 ・小学生と世代間交流</li> <li>・健康福祉まつりへの協力 ・県内外の大会参加で他市町との交流 ・県北大会の実施</li> </ul>   |  |                        |
| <b>事業の目的</b>  |  |                        |
| ・生涯スポーツとして定着させ区民の健康寿命の延長（区の目標 5 年）へ寄与する   |  |                        |
| <b>対象者</b>  |  | <b>参加人数</b>            |
| 区民他不特定多数  |  | 700 人                  |
| <b>開催期間</b>   |  | <b>実施回数</b>            |
| H27 年 4 月 1 日～H28 年 3 月 31 日  |  | 60 回                   |
| <b>事業の内容</b>  |  |                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・区長杯スポーツ吹矢大会の開催</li> <li>・体験会（世代間交流も含む）の開催</li> <li>・他地区への普及活動（指導者として）</li> <li>・県内外の大会へ出場</li> <li>・県北大会の共同開催</li> </ul>  |  |                        |
| <b>特徴的な内容</b>   |  |                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・振興区内にとどまらず市内で広く普及活動を行っている</li> <li>・「しょうばら敷信」チームとして県内外の大会に参加してしょうばらを PR</li> </ul>  |  |                        |
| <b>成果・課題等</b>   |  |                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流で体験した子供達が継続的に練習参加（基本姿勢のマスター等）</li> <li>・第 2 回となる自治会対抗の区長杯スポーツ吹矢大会が定着しつつある</li> <li>・県大会はもとより、県外の大会、オープン大会への参加で良い成績をあげる等して「しょうばら敷信」のアピールが出来ている</li> <li>・練習会場が手狭になってきている</li> </ul> |  |                        |
| <b>写真</b>   |  |                        |
|    |  |                        |

| 事業名   |       | 事業テーマ  |
|---|-------|--|
| 東地区ふれあい祭り   |       | 世代間交流事業  |
| <b>事業費</b>  |       |  |
| 126,000 円（事業費の内訳：報償費 126,000 円）   |       |  |
| <b>事業の概要</b> 生涯学習教室の発表や展示、自治会からのバザー出店、各戸からの農産物販売などを行う。                              |       |  |
| <b>事業の目的</b> 高齢者から子供までの地域ぐるみの交流を図るとともに、生涯学習教室の発表の場として推進する。                          |       |  |
| <b>対象者</b>  |       | <b>参加人数</b>  |
| 東地区住民   |       | 約 600 名  |
| <b>開催期間</b>   |       | <b>実施回数</b>  |
| 10 月 25 日（日曜日）  |       | 1 回  |
| <b>事業の内容</b>  |       |  |
| バザー出店数  | 14 団体 |  |
| 演芸  | 5 団体  |  |
| 展示  | 9 団体  |  |
| <b>特徴的な内容</b>   |       |  |
| 自治会や諸団体のバザー出店   |       |  |
| <b>成果・課題等</b>   |       |  |
| 他の地域での行事が重なる時期であるが、たくさんの人に参加してもらえた。もっと子どもたちが楽しめる場所づくりができればと思う。                      |       |  |
| <b>写真</b>   |       |  |
|  |       | <br> |



| 事業名     | 事業テーマ  |
|---------|--------|
| 土曜子ども教室 | 家庭教育支援 |

|            |                              |
|------------|------------------------------|
| <b>事業費</b> | 107,500 円（内訳：市事業費 107,500 円） |
|------------|------------------------------|

|              |   |
|--------------|---|
| <b>事業の概要</b> | 毎月 1 回、地域の小学生を対象に習字・将棋教室を開設する。<br>（習字：第 2 土曜日、将棋：第 3 土曜日） |
|--------------|---|

|              |   |
|--------------|---|
| <b>事業の目的</b> | ゆとり教育で毎週土曜日が休日となったことを受け、家庭教育へ支援、地域教育及び土曜日の有効活用を目的とする。 |
|--------------|---|

|            |                        |             |                                |
|------------|------------------------|-------------|--------------------------------|
| <b>対象者</b> | 山内小学校児童（保育所・他校からも参加あり） | <b>参加人数</b> | のべ 185 名<br>（習字 125 名・将棋 60 名） |
|------------|------------------------|-------------|--------------------------------|

|             |                         |             |        |
|-------------|-------------------------|-------------|--------|
| <b>開催期間</b> | 平成 27 年 5 月～平成 28 年 3 月 | <b>実施回数</b> | 各 11 回 |
|-------------|-------------------------|-------------|--------|

|              |   |
|--------------|---|
| <b>事業の内容</b> | 山内地区より講師を依頼し、土曜日午後 1 時半から山内自治振興センターにおいて、山内小学校児童を中心に習字教室を開設している。将棋については、山内地区の前の講師の方が辞められたが、日本将棋連盟三次支部の方の好意により、継続して行っている。（時間は午前 9 時から 11 時まで） |
|--------------|---|

|               |   |
|---------------|---|
| <b>特徴的な内容</b> | 習字においては、様々な作品展への応募、山内ふるさと祭への作品展示をしている。<br>将棋は、実践練習や詰将棋などで定石を教え、対局も行っている。県内の大会にも積極的に参加されている。 |
|---------------|---|

|               |   |
|---------------|---|
| <b>成果・課題等</b> | ・土曜日が有効活用されている。 ・習字：集中力を養う。 ・将棋：将棋を指すことで先を読む力がつく。<br>以上のこと等で子どもたちへの学習支援ができています。 |
|---------------|---|

**写 真**



| 事業名   | 事業テーマ        |
|-------|--------------|
| 防災講演会 | 「大規模土砂災害の教訓」 |

## 事業費

25,000円（事業費の内訳：報償費20,000円・需用費5,000円）

## 事業の概要

- ・平成22年7月16日の庄原豪雨災害から5年目を迎えた日に、当時の記憶を風化させないで次世代に伝承し、その時の経験を今後の防災活動に生かしていく、さらには昨年作成した地域防災マップ等を活用して防災に対する危機意識の醸成を図っていくことを目的としての防災講演会。
- ・講師に川北町重行出身で広島市安佐北区在住の広島県自主防災アドバイザー柳迫長三さんに「大規模土砂災害の教訓」と題して、昨年8月の広島豪雨災害等の話を含めての講演。

## 事業の目的

- ・平成22年7月16日の庄原豪雨災害から5年目を迎えた日に、当時の記憶を風化させないで次世代に伝承し、その時の経験を今後の防災活動に生かしていく、さらには昨年作成した地域防災マップ等を活用して防災に対する危機意識の醸成を図っていく。

## 対象者

北地区民

## 参加人数

17人

## 開催期間

7月16日（木曜日）

## 実施回数

1回

## 事業の内容

- ・平成22年7月16日の庄原豪雨災害から5年目を迎えた日に、当時の記憶を風化させないで次世代に伝承し、その時の経験を今後の防災活動に生かしていく、さらには昨年作成した地域防災マップ等を活用して防災に対する危機意識の醸成を図っていくことを目的として防災講演会を開催。
- ・講師に川北町重行出身で広島市安佐北区在住の広島県自主防災アドバイザー柳迫長三さんに「大規模土砂災害の教訓」と題して、昨年8月の広島豪雨災害等の話を含め講演していただきました。

## 特徴的な内容



- ・庄原豪雨災害被災地として、当時の記憶を風化させないで次世代に伝承し、今後の自主防災活動に生かしていく。
- ・地元出身の自主防災アドバイザーを講師にお願いした。

## 成果・課題等

- ・今後自主防災活動を推進していくうえで参考にすべき点が多々あり、有意義な講演会となりました。

## 写真



| 事業名  |  | 事業テーマ                    |
|--|--|--------------------------|
| さとやま木工教室   |  | 山の嫌われもの【かずら】を山の恵みとして活用する |
| <b>事業費</b>   |  |                          |
| 55,585 円（事業費の内訳：報償費 47,000 円・需用費 8,585 円(2 回分消耗品費等)）   |  |                          |
| <b>事業の概要・目的</b>  |  |                          |
| <p>自生するかずらを使うことで山の整備を推進し、また生涯学習として地域で採れた材料を使った作品を作り、商品開発・販売に向けて教室を開催する。</p> <p>工芸に使えるかずらの選び方や選定・特性など、山のかずらを切り出すところから学び、山の恵みと活用を考える機会にするとともに、講師の方から技術を学び地域での木工指導者育成することを目的とする。</p>  |  |                          |
| <b>対象者</b>   |  | <b>参加人数</b>              |
| 西城自治振興区民   |  | 30 人(2 回分)               |
| <b>開催期間</b>  |  | <b>実施回数</b>              |
| 4 月 20 日（月曜日）・ 2 月 26 日（金曜日）   |  | 2 回                      |
| <b>事業の内容</b>   |  |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午前中は山に入り、【かずらの採り方・選び方】を学びながら材料を調達する。</li> <li>・ 午後は、採ったかずらを使って作品作り【H27 年度 2 月開催時には、かずらのランプシェード作りを行った】</li> </ul>  |  |                          |
| <b>特徴的な内容</b>  |  |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元の高齢者を講師としてお願いしている。</li> </ul>   |  |                          |
| <b>成果・課題等</b>  |  |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者も講師も地元ということで顔なじみなので、お互い緊張せず楽しく会を進めることができた。</li> <li>・ 講師の経験が浅いため、指導がスムーズにいかないこともあった。</li> <li>・ 地元講師の自信につながり、木工作品の販売を始めることに繋がった。</li> <li>・ 4 月開催は、地元講師の勉強のためにも外部の講師に依頼し開催している。</li> </ul> |  |                          |
| <b>写真</b>  |  |                          |
|     |  |                          |



| 事業名   | 事業テーマ    |
|-------|----------|
| やほこ学校 | 社会課題への対応 |

**事業費**

11,072円（事業費の内訳：報償費10,000円・需用費1,072円）

**事業の概要**

地域または地域出身者のリーダーを招き、社会課題への対応等を学ぶ

**事業の目的**

過疎・高齢化が進んでいる地域の課題解決、社会の情勢変化に地域が取り残されないよう区民への情報提供

**対象者**

区民全員

**参加人数**

77人

**開催期間**

8月30日（第1回）、11月14日（第2回）

**実施回数**

2回

**事業の内容**

- ・ 8月30日（第1回）「地域振興について」
  - ①鳥獣対策  
地域で深刻化している鳥獣による被害防止について、電気柵・網等の設置方法を学ぶ。
  - ②先進地視察報告  
地域振興の参考とするため、まちづくりの先進地（島根県邑南町）の視察報告。
- ・ 11月14日（第2回）「健康維持について」
  - ①健康寿命確保  
過疎・高齢化率の高い当区にとって健康維持・健康寿命確保は重要で、その取り組みについて学ぶ。
  - ②セカンドオピニオン  
問診の重要性、合理的治療の選択方法等について学ぶ。

**特徴的な内容**

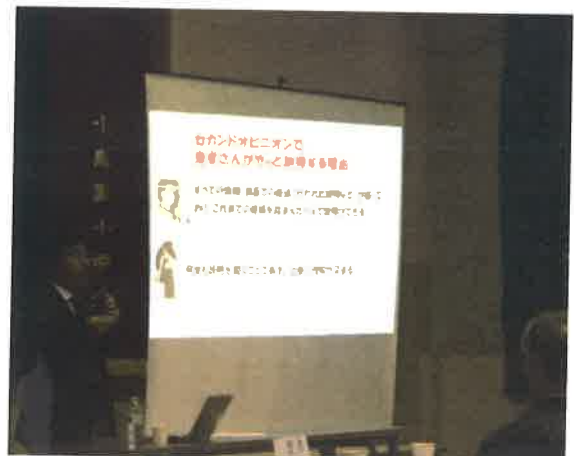
- ・ 今年度よりスタートさせた事業で、地域の活性化・高齢者の生きがい・健康確保等、幅広く取り入れ開催。
- ・ 第1回は毎年開催している振興区高齢者部「親善ゲートボール大会」と組み合わせ開催。
- ・ 第2回は単独開催とし幅広い参加者を募った。

**成果・課題等****〈成果〉**

第1回は、午前中「親善ゲートボール大会」、午後「やほこ学校」を開催、ゲートボール競技者のほとんどが参加。第2回は単独開催であるが、区民個人へ直結したテーマとしたためか関心が高く参加者も多く、一部地域外からの参加も見られ、第1回・第2回いずれも参考になったと好評であった。

**〈課題〉**

区民のニーズに応えられるテーマ選定、講師の選択、感心を持たない区民へ参加の声かけ等。

**写真**

| 事業名   | 事業テーマ         |
|-------|---------------|
| しごんぼ隊 | 自然体験学習（キノコ狩り） |

**事業費**

42,788 円（事業費の内訳：報償費 5,000 円・通信運搬費 2,788 円・借上げ料 35,000 円）

**事業の概要**

- ・山でキノコを採取し、採取したキノコについて学習を行う。

**事業の目的**

- ・小学校等で自然と触れ合う機会が減少しており、これを補う事。
- ・自ら採取したキノコについて学ぶことで、自然に対する興味関心を引き出す。

**対象者**

しごんぼ隊員（東城地区小学生）

**参加人数**

29 人

**開催期間**

10 月 10 日（土曜日）～ 月 日（曜日）

**実施回数**

1 回

**事業の内容**

9：00 東城自治振興センター出発  
 9：40～11：00 キノコ採取・ゴミ拾い  
 11：30 東城自治振興センター着 採取したキノコについての学習  
 12：10～13：00 昼食（キノコ汁・むすび） 解散

**特徴的な内容**

- ・キノコ採取と同時に、不法投棄されたゴミも拾う。

**成果・課題等**

- ・自ら採取したキノコが食用か、毒があるか等、講師の説明に興味深く聴いていた。
- ・山の中でキノコを探す子どもたちは、大変生き生きとしていた。
- ・投棄されたゴミも拾った事により、自身もポイ捨てなどをしない、自然を大切にしようとする意識が芽生えた。

**写真**

| 事業名  |  | 事業テーマ        |
|--|--|--------------|
| 小奴可の里元気作り教室 郷土料理教室   |  | 地域の伝統文化を継承する |
| <b>事業費</b>   |  |              |
| 12,164 円（事業費の内訳：報償費 4,000 円・需用費 8,164 円）   |  |              |
| <b>事業の概要</b>   |  |              |
| ・地域の郷土料理について、作り方とともに謂われや昔の生活を学ぶ。   |  |              |
| <b>事業の目的</b>   |  |              |
| ・地域の伝統的な食文化を継承する。  |  |              |
| <b>対象者</b>   |  | <b>参加人数</b>  |
| 地域住民   |  | 13人          |
| <b>開催期間</b>  |  | <b>実施回数</b>  |
| 2月18日（木曜日）   |  | 1回           |
| <b>事業の内容</b>   |  |              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に地域の雛祭りに食べられる桃の花寿司とはまぐり寿司、白和え、お吸い物の調理実習を行った。</li> <li>・料理の謂われについて、講師から話を聞き、昔の生活について学んだ。</li> <li>・食や行事に関する思い出話なども語り合い、参加者同士の交流をはかった。</li> </ul> |  |              |
| <b>特徴的な内容</b>  |  |              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・比婆地方の家庭料理ということで、現代の家庭でも再現しやすいメニューを選んだ。</li> <li>・男性料理教室に参加したメンバーにも呼びかけ、男女で協力して調理を行った。</li> </ul>   |  |              |
| <b>成果・課題等</b>  |  |              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は春の料理だったが、今後も季節に合わせた郷土料理を学びたいという声が聞かれた。</li> <li>・参加者の年齢層が50代以上だったため、さらに若い世代や子供達にも、波及させていきたい。</li> </ul>                                       |  |              |
| <b>写真</b>  |  |              |
|                   |  |              |



| 事業名   |             | 事業テーマ    |
|---|-------------|----------|
| とんど祭&新年会  |             | 元気を出そう八幡 |
| <b>事業費</b>  |             |          |
| ・ 126,620 円（事業費の内訳：借上料 11,180 円・需用費 115,440 円）  |             |          |
| <b>事業の概要</b>  |             |          |
| ・ とんど祭と新年会を同時開催して世代間交流を行う   |             |          |
| <b>事業の目的</b>  |             |          |
| ・ 保育所が単独で行っていた「とんど」祭と、振興区の新年会を同時開催する事により、世代間交流を通して地域住民の親睦・絆を深め活力を醸成する。  |             |          |
| <b>対象者</b>  | <b>参加人数</b> |          |
| 振興区区民   | 65 人        |          |
| <b>開催期間</b>   | <b>実施回数</b> |          |
| 1 月 9 日（土曜日）～ 1 月 9 日（土曜日）  | 1 回         |          |
| <b>事業の内容</b>  |             |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とんど祭<br/>とんどの組み立て、書き初め等の飾り付けを行い点火、餅を焼いて食べる。</li> <li>・ 新年会<br/>食事をしながら子どもとのふれあいと大人同士の懇親を深める。</li> </ul>  |             |          |
| <b>特徴的な内容</b>   |             |          |
| ・ 子ども達と地域住民が交流することで、子ども達は人間関係を学び、大人もふれあいの中から喜びを感じる事が出来る。  |             |          |
| <b>成果・課題等</b>   |             |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢化に伴い参加者が少なくなっていたが、子どもたちと交流するということで盛り上がった。子ども・保護者が参加してもらったことにより参加者も増えた。</li> <li>・ 子どもが減少する中で地域が元気になるには、子ども達の存在が大であり、地域の宝としてこれからも見守り育てる活動を続ける事が必要と考える。</li> </ul> |             |          |
| <b>写真</b>   |             |          |
|                                      |             |          |

| 事業名      | 事業テーマ |
|----------|-------|
| しめ縄づくり教室 | 地域交流会 |

**事業費**

10,145 円（事業費の内訳：需用費 6,045 円・通信運搬費 4,100 円）

**事業の概要**

・田森保育所の園児や栗田小学校の児童が、地域の方と交流しながらしめ縄づくりに挑戦する。

**事業の目的**

・しめ縄づくりの技能の伝承を受けるとともに 地域の方と交流をする。

**対象者**

田森保育所園児、栗田小学校児童、田森地区民

**参加人数**

52 人

**開催期間**

12 月 16 日

**実施回数**

1 回

**事業の内容**

- ・開会行事
- ・しめ縄の由来や意味についての説明
- ・しめ縄づくり
- ・地域の方との交流
- ・閉会行事

**特徴的な内容**

・振興区の住民や、森林の匠塾のメンバーから、しめ縄づくりの指導を受け、子供達が日本古来の伝統的な行事の意味を学ぶとともに、匠の技を伝授してもらった。

**成果・課題等**

・子供達は慣れない手つきで縄を縛っていたが、思い思いに願いを込めて縄を縛い 2 個目、3 個目をつくる子供もいた。

また、たくさんの地域の方に参加していただき、子供達と交流することができた。

今後も、地域の方や世代を越えた交流を図り、様々な体験事業を進めたい。

**写真**

| 事業名   |  | 事業テーマ  |  |
|---|--|--|--|
| 帝釈峡ウォーク   |  | 帝釈峡PRと健康づくり  |  |
| <b>事業費</b>  |  |  |  |
| 273,330 円（事業費の内訳：報償費 46,000 円・需用費 170,270 円・借上げ料 57,060 円）  |  |  |  |
| <b>事業の概要</b>  |  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・帝釈遊歩道を散策しながらウォークして健康づくり</li> <li>・森林の中で吹奏楽の演奏を聴いてリラックス</li> </ul>   |  |  |  |
| <b>事業の目的</b>  |  |  |  |
| ・広く帝釈峡をPRするとともに、遊歩道を散策しながら交流を図る   |  |  |  |
| <b>対象者</b>  |  | <b>参加人数</b>  |  |
| どなたでもOK   |  | 250 人  |  |
| <b>開催期間</b>   |  | <b>実施回数</b>  |  |
| 7 月 12 日（日曜日）   |  | 1 回  |  |
| <b>事業の内容</b>  |  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・帝釈峡を広くPR</li> <li>・夏でも涼しい帝釈川添いの遊歩道を散策してもらう</li> <li>・起伏のある場所を歩くことにより、健康づくりに役立てる</li> <li>・森林セラピーを感じてもらう</li> <li>・東城中学校吹奏楽の演奏の機会をもつ</li> </ul>                            |  |  |  |
| <b>特徴的な内容</b>   |  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・5 km の一般的なコース（かわせみコース）</li> <li>・9 km の起伏のある難コース（はんざきコース）</li> </ul>  |  |  |  |
| <b>成果・課題等</b>   |  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・庄原市外からの参加者が多く、帝釈峡及び庄原市のPRにはなった。</li> <li>・ウォークブームの中、多くの参加者がある</li> <li>・夫婦や家族での参加が多く、親睦が図られている</li> <li>・吹奏楽の演奏だけを聴きに來られる保護者も多い</li> <li>・スタッフが高齢で運営がだんだん厳しくなる</li> </ul> |  |  |  |
| <b>写真</b>   |  |  |  |
|    |  |  |  |



| 事業名        | 事業テーマ        |
|------------|--------------|
| 久代でげんきシリーズ | 久代地域の元気をめざして |

**事業費**

111,000 円（事業費の内訳：報償費 11,000 円・需用費 100,000 円）

**事業の概要**

・久代地域で齢を重ねても元気で暮らせることを目指して、毎年内容を変えながら開催している。

**事業の目的**

・27 年度は、認知症の予防と身体の元気を課題としている。

**対象者**

成人以上

**参加人数**

120 人

**開催期間**

7 月 9 日（木曜日）～12 月 22 日（火曜日）

**実施回数**

7 回

**事業の内容**

- ・第 1 回 認知予防運動教室（コグニサイズ）認知症予防を目的に開発された運動と認知課題を組み合わせた取り組みの総称
- ・第 2 回 認知予防料理と学習 認知症予防の食べ方・バランスのとれた料理。
- ・第 3 回 認知予防と老いの心得（庄原日赤認知症ケア専門士）に学ぶ。
- ・第 4 回 姿勢を直し腰痛を治そう（姿勢科学士）に学ぶ
- ・第 5 回 こけまあ〜で教室（NPO 法人コーチズ）による足腰の強化体操。
- ・第 6 回 お正月料理で元気にお正月を過ごそう（栄養士）に学ぶ。
- ・第 7 回 お正月用フラワーアレンジメント（お正月を爽やかに過ごそう）



**特徴的な内容**

- ・久代でげんきシリーズを年間 7 回～8 回計画し久代の皆さんの心と身体の元気を目指している。
- ・毎年開催することにより、地域の方の健康状態を確認する。

**成果・課題等**

- ・毎年開催することにより、地域の方の健康状態を確認することが出来る。
- ・参加者は、よりいっそう自分の健康や今後の事を考えることが出来る。
- ・振興区とのつながりがよりスムーズになる。
- ・方向性としては、毎年このシリーズを充実させ続けていく事で地域の健康を目指している。
- ・参加者の意見としては、大いに満足を得ている。
- ・課題 参加者が決まってきた。

**写真**

| 事業名  |  | 事業テーマ              |
|--|--|--------------------|
| 新坂の歴史と文化発刊事業   |  | 郷土を愛する人づくり         |
| <b>事業費</b>   |  |                    |
| 1,020,000 円  |  |                    |
| <b>事業の概要</b>   |  |                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地質時代から現代までの「新坂の歴史と文化」を体系的にまとめ発刊する。</li> </ul>  |  |                    |
| <b>事業の目的</b>   |  |                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新坂自治振興区地域振興計画の基本理念である、「美しい自然と古い歴史と文化を活かした 全住民による全住民のための 光かがやくさとやま新坂」づくり実現のために、地域の古い歴史と文化を知り、郷土に誇りと自信をもった人づくり・地域づくりの基本資料とするため。</li> </ul>   |  |                    |
| <b>対象者</b>   | 地域住民   | <b>参加人数</b><br>15人 |
| <b>開催期間</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度から着手し、平成26年度まで収集調査・分析・検討・執筆を行う。平成27年度から編纂・編集に取り組み、発刊した。</li> </ul> | <b>実施回数</b>        |
| <b>事業の内容</b>   |  |                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新坂地域の先人が生活してきた歴史と文化をはじめ、新坂の美しい自然のすがたを、新坂に関する史・資料にもとづき正しく記録し、発刊した。</li> <li>I 自然環境 II 原始 III 古代・中世 IV 近世 V 近代・現代 VI 民俗（年中行事、郷土芸能、民謡、民話・伝説）</li> <li>資料編 年表</li> </ul>   |  |                    |
| <b>特徴的な内容</b>  |  |                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新坂地域に関する史・資料をくまなく踏査・収集・調査し、それを分類・分析し、史・資料に裏付けされた記述としている。</li> <li>・最近の急激な社会構造の変化によって核家族化が進んだ現在、これまで親から子へ、子から孫へ伝えられてきた風習や民俗行事などが失われつつあることから、民俗行事や民話・伝説・方言・古地名・屋号等についても記録した。</li> </ul>  |  |                    |
| <b>成果・課題等</b>  |  |                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新坂地域全世帯に配布し、教材として活用し、計画的に「郷土の歴史と文化講座」、「地域の歴史と文化探訪講座」等を開講するなかで、郷土を愛し郷土に誇りと自信をもった人づくりと地域づくりを推進していく。</li> <li>・地域の児童・生徒を対象とした「ふるさと探訪講座」や、一般を対象とした「観光ボランティアガイド養成講座」を開設し、地域を愛し誇りをもった児童・生徒の育成と地域づくりに積極的に参加する市民の育成をすすめる。</li> <li>・県内外の図書館、県内の国立・公立・市立大学に贈呈し、「新坂」の認知度向上させるなかで地域の活性化に資する。</li> </ul> |  |                    |
| <b>写真</b>  |  |                    |
|     |  |                    |



| 事業名            | 事業テーマ     |
|----------------|-----------|
| 「くちわらぼ」地域活動研修会 | 若者による地域参画 |

**事業費**  
38,182 円（事業費の内訳：報償費 10,000 円・需用費 28,182 円）

**事業の概要**  
若者離れが著しい農業に取り組むファーマーズハンズの活動をとおして、青年部活動の方向性を模索する。

**事業の目的**

- ・若者による活動について知ることで地域参画について考察し、自分たちでできることを探る。
- ・普段接点の少ない若者同士の交流の場を作る。

|                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| <b>対象者</b><br>青年部員          | <b>参加人数</b><br>34 人 |
| <b>開催期間</b><br>3 月 5 日（土曜日） | <b>実施回数</b><br>1 回  |

**事業の内容**

- ・活動発表 「ファーマーズハンズ」農林業ボランティアサークル（広島県立大学）
- ・交流会 「口和の良いところ」「これから挑戦したい事」「活動発表の感想」をテーマに意見交換をした。

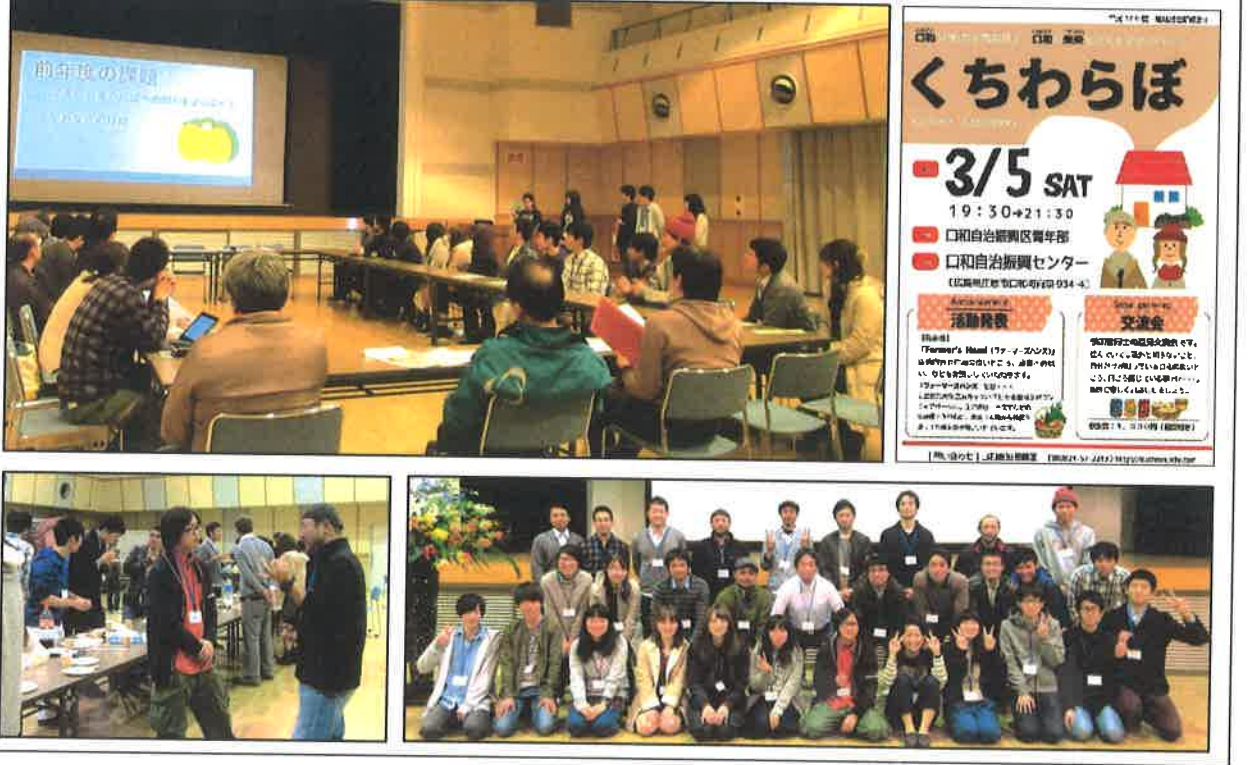
**特徴的な内容**

- ・普段関わりの少ない県大生の活動を聞くことができた。

**成果・課題等**

|  |   |
|--|---|
| <p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者同士、積極的な意見交換ができた。</li> <li>・県大生が口和地域での活動を希望し、受け入れることができた。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の参加者が少なかった。</li> </ul> | <p><b>【参加者の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県大生と一緒に色々なイベントをしてみたい。</li> <li>・口和に住んでいながら初めて話す人もいて楽しかった。</li> <li>・口和の良さを地域外の人から聞くことができた。</li> </ul> |
|--|---|

**写 真**





| 事業名      | 事業テーマ       |
|----------|-------------|
| 七夕まつり応援隊 | 子どもたちの郷土愛育成 |

**事業費**

51,379 円（内訳：需用費 43,782 円・役務費 768 円・食料費 2,941 円・使用料及び賃借料 3,888 円）

**事業の概要**

- ・子どもたちが手作りちょうちんを持って、伝統行事の「七夕まつり」のパレードに参加する。

**事業の目的**

- ・子どもの郷土愛育成、協調性を育成。

**対象者**

町内外の小・中・高校生

**参加人数**

30 人

**開催期間**

7月31日（金曜日）・8月1日（土曜日）

**実施回数**

1 回

**事業の内容**

- ・7/31（1日目）・提灯に高野町のことをみんなで話し合いながら高野町をテーマにした絵を描く。  
・子ども同士でアイデアを出し合いながら、笹飾りを制作する。
- ・8/1（2日目）・提灯と笹飾りを持って、「七夕まつり」のパレードに参加し、町内に「灯り」と「元気」を届ける。また、参加することで伝統行事に興味関心を抱き、「楽しさ」や「大切さ」を感じてもらう。

**特徴的な内容**

- ・これまでの七夕まつりパレードは大人中心で地域の子どもの出番がなかった。そこで今回、子どもが大人と共に地域を盛り上げる取り組みにした。

**成果・課題等**

- ・祭りを通して、七夕まつり応援隊としての「一体感」や「達成感」と感じる事ができた。
- ・地域の方との交流の場が持てなかったことが課題。
- ・制作準備や後片付けを主催者側で行ったことで、子どもたちの自主性を引き出す場が少なかった。



| 事業名                   | 事業テーマ                  |
|-----------------------|------------------------|
| <b>プロに教わる！お菓子作り教室</b> | <b>業務用オーブンを使った製菓教室</b> |

| 事業費  |
|--|
| 22,900 円（事業費の内訳：報償費 12,500 円・需用費 10,400 円） |

| 事業の概要                             |
|-----------------------------------|
| ・お菓子作りプロをお招きしてお菓子作りの楽しさやアドバイスを受ける |

| 事業の目的                                |
|--------------------------------------|
| ・活動促進補助金で購入したオーブンを地域の方々に幅広く利用してもらうため |

| 対象者          | 参加人数     |
|--------------|----------|
| お菓子作りに興味のある方 | ①5名 ②10名 |

| 開催期間                        | 実施回数 |
|-----------------------------|------|
| ①10月 15日（木曜日）・ ②2月 22日（月曜日） | 2回   |

| 事業の内容  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・①シフォンケーキ</li> <li>②米粉で作るりんごのタルト・スノーボール（地産地消をイメージ…米、りんご）</li> </ul> |

| 特徴的な内容                         |
|--------------------------------|
| ・県北を拠点として活躍されているパティシエを招いての製菓教室 |

| 成果・課題等                           |
|----------------------------------|
| ・プロからコツを学べた…生地づくり、焼き、カットイング、盛りつけ |

**写 真**



米粉で作る高野りんごのタルトとスノーボール



シフォンケーキ



| 事業名     | 事業テーマ |
|---------|-------|
| 歌ってあそぼう | 世代間交流 |

**事業費**

16,000 円（事業費の内訳：報償費 15,000 円・需用費 1,000 円）

**事業の概要**

- ・音楽を通して地域の子供と大人が世代をこえてふれあう。

**事業の目的**

- ・音楽にのせて体を動かすことで、地域の大人と子供が触れ合える機会をつくる

**対象者**

地域の大人と保育所の幼児

**参加人数**

45 人

**開催期間**

10 月 29 日（木曜日）9 時 30 分～11 時 30 分

**実施回数**

1 回

**事業の内容**

- ・歌遊び、パネルシアターと音楽を組み合わせたグループ「メロディパレット」とともに、幼児と大人が楽しく交流した。

**特徴的な内容**

- ・小さな子供から大人まで楽しめる内容でした。簡単な踊りで子どもたちと触れ合ったり、ジャズをゆっくり静かに聴いたり、無理なく楽しむことができました。

**成果・課題等**

- ・子どもたちは物怖じすることなく、大人といっしょに楽しく遊んだ。体を動かすことで、楽しく触れ合いを楽しむことができました。小学生向けにも実施したい。

**写真**



| 事業名  | 事業テーマ       |
|------|-------------|
| 子供事業 | 地域ぐるみの子育て支援 |

**事業費**

3,589,921 円（事業費の内訳：報償費 2,799,500 円・交通費 636,568 円・需用費 122,893 円など）

**事業の概要**

- ・放課後子供教室
- ・放課後塾（小学生：そろばん教室・中学生：英語：学年別 3 クラス、数学：学年別 3 クラス、英検コース）
- ・各種交流会

**事業の目的**

・小・中学生を対象として、多様な居場所づくりを通じて、地域ぐるみの子育て支援を進めることで、郷土を愛する健全な子供の育成と保護者の就労環境の充実や子供の貧困対策を目的とする。

**対象者**

小・中学生

**参加人数**

4,128 人

**開催期間**

4 月 1 日（曜日）～3 月 31 日（曜日）

**実施回数**

334 回

**事業の内容**

- ・自治振興区の地域振興計画の実施計画として教育アクションプランを策定（平成 26 年度）し、計画の策定から PDCA サイクルを管理するために総領地域の教育関係者によって構成する教育プロジェクトチームを編成しています。
- ・放課後子供教室にはサポーター 19 名を配置して、教育内容の充実に努め、保護者とサポーター、学校との懇談会を開くなど、連携した取り組みを進めています。
- ・放課後塾（小学生：そろばん教室・中学生：英語：学年別 3 クラス、数学：学年別 3 クラス、英検コース）各クラスの講師と学校の担当教諭との懇談会や保護者との連絡会など開催しています。
- ・各種交流会：子供教室や塾生と生涯学習の関係団体との交流会を取り入れ、多世代交流に努めています。

**特徴的な内容**

- ・様々な交流事業、懇談会、サポーター・講師としての参加により地域ぐるみでの「子育て」支援を進めています。これにより、平成 28 年度には、地域ぐるみで道徳教育を進める指定校として、「地域まるごと宣言」をしています。

**成果・課題等**

- ・子供の多様な居場所づくりができ、保護者の就労環境の整備にもつながり、保護者からは高い評価を受けている。
- ・放課後塾の財源確保に苦慮している。

**写真**

## 連絡先一覧

| 地域 | 施設名         | 郵便番号     | 住所             | 電話番号<br>(内線)      | Eメールアドレス                     |
|----|-------------|----------|----------------|-------------------|------------------------------|
| 庄原 | 庄原 自治振興センター | 727-0013 | 庄原市西本町2-17-15  | 72-3777           | shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp |
|    | 高 自治振興センター  | 729-5811 | 庄原市高町821-4     | 72-0935<br>(3050) | taka.jichi.ss@gmail.com      |
|    | 本村 自治振興センター | 727-0623 | 庄原市本村町1234-1   | 78-2743<br>(3060) | hon.jichi@gmail.com          |
|    | 峰田 自治振興センター | 727-0622 | 庄原市峰田町1445-2   | 78-2849<br>(3070) | mineta.jichi@gmail.com       |
|    | 敷信 自治振興センター | 727-0014 | 庄原市板橋町203-6    | 72-0571<br>(3080) | shinou.jichi@gmail.com       |
|    | 東 自治振興センター  | 727-0023 | 庄原市七塚町11-2     | 72-2854<br>(3090) | higashi.jichi@gmail.com      |
|    | 山内 自治振興センター | 729-6131 | 庄原市山内町813-4    | 74-0451<br>(3100) | yamanouchi.jichi@gmail.com   |
|    | 北 自治振興センター  | 727-0203 | 庄原市川北町154-3    | 72-0564<br>(3110) | kita.jichi.ss@gmail.com      |
| 西城 | 西城 自治振興センター | 729-5722 | 庄原市西城町大佐734    | 82-2175<br>(3810) | saijyo.jichi@gmail.com       |
|    | 八銚 自治振興センター | 729-5601 | 庄原市西城町小鳥原615-1 | 84-2363<br>(3820) | yahoko.jichi@u-broad.jp      |
| 東城 | 東城 自治振興センター | 729-5121 | 庄原市東城町川東1188-2 | 2-0487<br>(2466)  | tojyo@aiores.ocn.ne.jp       |
|    | 小奴可自治振興センター | 729-5502 | 庄原市東城町内堀1100-1 | 5-0057<br>(3310)  | onuka@vesta.ocn.ne.jp        |
|    | 八幡 自治振興センター | 729-5456 | 庄原市東城町森2668-2  | 4-0205<br>(3320)  | yawata@vesta.ocn.ne.jp       |
|    | 田森 自治振興センター | 729-5127 | 庄原市東城町粟田1715-1 | 2-0661<br>(3330)  | tamori@vesta.ocn.ne.jp       |
|    | 帝釈 自治振興センター | 729-5244 | 庄原市東城町帝釈未渡2021 | 6-0055<br>(3340)  | taishaku@vesta.ocn.ne.jp     |
|    | 久代 自治振興センター | 729-5122 | 庄原市東城町久代2105-1 | 2-0148<br>(3350)  | kusiro@vesta.ocn.ne.jp       |
|    | 新坂 自治振興センター | 729-5132 | 庄原市東城町三坂330    | 2-2252<br>(3360)  | shinsaka@vesta.ocn.ne.jp     |
| 口和 | 口和 自治振興センター | 728-0502 | 庄原市口和町向泉934-4  | 87-2213<br>(3620) | kuchiwajichi@gmail.com       |
| 高野 | 上高 自治振興センター | 727-0402 | 庄原市高野町新市1283   | 86-2214<br>(3900) | kamitaka.zichi@gmail.com     |
|    | 下高 自治振興センター | 727-0423 | 庄原市高野町下門田8     | 86-2679<br>(3910) | simotaka8@gmail.com          |
| 比和 | 比和 自治振興センター | 727-0301 | 庄原市比和町比和1119-1 | 85-2600<br>(3701) | hiwa.jichi@gmail.com         |
| 総領 | 総領 自治振興センター | 729-3703 | 庄原市総領町下領家278   | 88-3067<br>(3502) | info@souryou-jichi.net       |

市外局番 0824 (東城地域 08477)

### 生涯学習事業実践事例集

～自治振興センターで行う生涯学習事業～ (平成27年度事業)

平成29年1月発行



庄原市教育委員会 生涯学習課社会教育係  
〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

電話: 0824-73-1188 e-mail: syogai-syakai@city.shobara.hiroshima.jp